



薩摩川内市立水引中学校「学校だより」

みずひき

〒899-1921 鹿児島県薩摩川内市水引町7602番地1

TEL:0996-26-2104 FAX:0996-26-3908

1月号

令和6年1月25日発行



水引中ホームページ・ブログのQRコード↑

家庭でもミズバーサルデザインを

校長 日高 正人

能登半島地震という大きな事件で始まる新年となりました。直線距離で、およそ 300 km 離れた東京に住む子供から大きく家が揺れたことを聞いて、地震の大きさを実感させられました。また、テレビから流れる画像を見るたびに、そこで楽しく過ごしていた中学生、避難所対応に追われる先生方のことを思い、心苦しく思いながら過ごした正月 3 が日でした。熊本震災では、管理職の先生方は、ご自分の家庭のことを心配しながら、1 週間以上も避難所指定を受けた学校に泊まり込んで、住民の受入やその対応に忙殺されたと体験談をお聞きしたことがあります。石川県でもそんな正月を過ごしている先生方や避難している人々がいることに、思いを馳せた新年でした。

さて、今年は十干十二支でいうところの甲辰(きのえたつ)の年です。十干(甲、乙、丙…)は、植物の成長を表

十干(十干十二支)

1 甲子	2 乙丑	3 丙寅	4 丁卯	5 戊辰	6 己巳	7 庚午	8 辛未	9 壬申	10 癸酉	11 甲戌	12 乙亥
13 丙子	14 丁丑	15 戊寅	16 己卯	17 庚辰	18 辛巳	19 壬午	20 癸未	21 甲申	22 乙酉	23 丙戌	24 丁亥
25 戊子	26 己丑	27 庚寅	28 辛卯	29 壬辰	30 癸巳	31 甲午	32 乙未	33 丙申	34 丁酉	35 戊戌	36 己亥
37 庚子	38 辛丑	39 壬寅	40 癸卯	41 甲辰	42 乙巳	43 丙午	44 丁未	45 戊申	46 己酉	47 庚戌	48 辛亥
49 壬子	50 癸丑	51 甲寅	52 乙卯	53 丙辰	54 丁巳	55 戊午	56 己未	57 庚申	58 辛酉	59 壬戌	60 癸亥

しています。十二支(子、丑、虎…)は、紀元前の中国が木星の動きから年を数えていて、木製の公転周期 12 年から天を 12 等分しました。そこに、暦の普及のために 12 の動物を当てはめたことが起源といわれています。甲辰という年は、「甲」が植物が種の中にあり、まさに芽を出そうとしている様子を示す文字であることから、生命や物事の始まりを意味します。さらに、「辰」は、震える、盛んになるという意味のある「振」が由来とされ、大自然が揺れ動いて草木が成長し、旺盛になる状態を表しているとされます。

このことから、今年は、蓄えた力を解き放ち、大きく揺れ動くことで物事が芽吹いて成長し、繁栄していく始まりの年を示す十干十二支の年だと言えるのではないのでしょうか。実際には、旧暦でのことですので、甲辰になるのは、2 月からとなりますが、そんな期待を持ちたいと思いました。

ところで、本校ではミズバーサルデザイン(教育のユニバーサルデザイン化)に取り組んで数年が経過しています。これまでの学校だよりにも書いてきた「肯定的な言葉掛け」、「感覚の発達」、「認知処理、認知処理様式」、「記憶処理」、「社会性の発達」、「着座・筆記姿勢」など、特別支援教育の技法を発達の視点を通して、これまでの取り組みを整理してきました。先生方は、その中で、「気づき」、「考え」、「実行する」ことで、子供たちに良い変化を与え、先生方自身も変わってきました。来年度は、小中一貫教育の研究公開を予定していますが、その成果と課題を薩摩川内市の先生方に見てもらうことに意欲を燃やしているところです。

しかしながら、学校のミズバーサルデザインだけでは限界があります。子供の成長・発達は、前号でも述べたように、ブロックを下から積み上げることと同じで、一個一個積み上げて土台をしっかりと作ることが大切です。例えば、粘土細工の像のように土台がしっかりしないと、頭の部分をどんなに肉付けをしても崩れてしまいます。中学校の土台に小学校があり、小学校の土台に幼稚園、保育園、こども園があります。そして、子供たちの幼保・小・中のどの世代においても土台となっているのは、家庭といえます。家庭こそ全ての土台といえるのではないのでしょうか。

家庭には、幼児期にスマートフォン育児で脳を破壊させずに、いろいろなものに触れさせ、体験的な活動をさせて「感覚の発達」を育てること、ゲーム機仲間ではなく、友達と外遊びをさせることで「社会性の発達」を育てたり、宅習のときに「着座・筆記姿勢」をしっかりとらせるために、滑り止めや筆記グリップを使う工夫をしてあげたりすることなど、家庭だからできるものが、たくさんあります。土台は、家庭でこそ培われるものです。

また、「肯定的な言葉掛け」は、子供たちの自己肯定感や自己有用感を高める土台です。鹿児島県人の癖で、つい「やっせん」とか「じゃなか」など否定から入ってしまいがちですが、相手(子供)を否定しないこと、まずは、褒めて認めることは、学校でも家庭でもできる子供を育てる大きな土台となります。夫婦や親子の会話の中に、肯定的な言葉が行き交う家庭は、明るく、仲良く、前向きなすてきな家庭になります。その中で育った子供は、しっかりした土台があるからこそ大きく成長することができるのです。

水引中学校は、ミズバーサルデザインを進めるために、土台であるご家庭の力を必要としています。家庭でも、ミズバーサルデザインを始めることで、子供たちが成長する土台を作っていただきたいと思います。甲辰の年、家庭、学校、地域が子供たちと共に、蓄えた力を解き放ち、芽吹いて成長・繁栄することを願っています。

保育実習

12月14日（木）、3年生は水引こども園に保育実習にいきました。この日のために、子供が喜びそうなおもちゃも作り、持っていきました。案の定、園児は大喜び！おもちゃで遊んだり、園庭で走り回ったりして、中学生も園児のみなさんも大はしゃぎでした。



おめでとうございます

第65回県児童生徒作文コンクール 入選
桐原 風凜 さん
松元杯ソフトテニス大会
男子団体 3位（野間口さん・時吉さん・石牟禮さん・中島さん・山本さん・花田さん）

受検（受験）に向けて

12月13日（水）、川内高校にも勤務経験のある小田原啓朗先生が2・3年生対象に「面接の心構え」や「礼法・マナー」等について講話をしてくださいました。実際の面接指導もあり、受験に向けての意識がより一層高まりました。

下の表は、私立入試の日程になります。公立高校入試は、3月5日（火）6日（水）の2日間です。5教科（国語・理科・英語・社会・数学）の試験と面接があります。



スマホ・ケータイ安全教室

12月14日（木）、スマホ・安全教室がオンラインでありました。保護者の方も参観にいられていました。生徒は、次のような感想を書いていた。

（生徒感想）

- ・ インターネットに一度載った写真は消すことはできない。スマホの使い方や写真の掲載には気をつけながら使っていきたいと思う。
- ・ 悪ふざけなどの動画は、見る人によって笑えることもあるけど、嫌な気持ちになる人もいるかもしれないので、気を付けたいです。



春の祭典

1月20日（土）、春の祭典が行われました。水引中を代表して2年生が出場しました。この日のために、音楽の時間だけではなく、昼休みや放課後も練習に取り組みました。その甲斐あって、本番でもすばらしい合唱をすることができました。



合唱曲「僕らの奇跡」（梅野智子 作詞・作曲）
指揮者：鮫島姫歌さん 伴奏者：坂野天柁さん

日	曜	2月の行事予定
6	火	家庭教育学級閉級式
7	水	テスト前部活動停止（～16日）
9	金	学年末テスト（美術） 漢検
10	土	土曜授業 校内ふるさとコミュニケーション科発表会
14	水	学年末テスト（～16日）
15	木	PTA 総務部会
20	火	学年末学級PTA（3年）
27	火	学校運営協議会

1/15（月）	1/22（月）	1/23（火）	1/24（水）	1/27（土）
神村学園高等部 鹿児島城西高校	鹿児島育英館高校 出水中央高校 れいめい高校	鹿児島城西高校	志学館高等部	樟南高校